

令和7年度10月（第7回）雲仙市教育委員会定例会会議録

期 日 令和7年10月30日（木）10時15分から11時50分
場 所 ハマユリックスホール2階 大会議室
出 席 者 ・大津善信教育長 ・江川儀平教育長職務代理者
・永岡悦子委員 ・進藤梓委員 ・寺田三千裕委員
・事務局（ 本田教育次長、草野総務課長、松田学校教育課長
生涯学習課中島課長補佐、梶山スポーツ振興課長
総務課藤田課長補佐（書記） ）

欠 席 者 なし

会議日程

第1 前回会議録承認の件

第2 報告事項

- （1）教育長の報告
- （2）各課の事業等の取組状況及び計画
- （3）各課からの報告

第3 付議事項

議案第12号 幼保小連携推進懇談会設置要綱の制定について

第4 その他

次回雲仙市教育委員会定例会の招集日程について

教育長が令和7年度10月（第7回）雲仙市教育委員会定例会の開会を宣言する。

日程第1 前回会議録承認の件

- ・「前回会議録承認の件」を議題とし、教育長から令和7年度第6回定例会会議録署名委員に永岡委員及び寺田委員を指名する。

委員

- ・一部文言の修正をお願いする。

事務局

- ・資料の修正を行う。

教育長

- ・他に意見、質問がないことから、令和7年度第6回定例会会議録の承認を宣言する。

日程第2 報告事項

（1）教育長の報告

- ・教育長が月例報告について、資料により説明・報告を行う。

教育長

- ・特に意見、質問がないことを確認する。

（2）各課の事業等の取組状況及び計画

事務局

- ・資料により各課別に説明する。

委員

- ・島原特別支援学校南串山分教室の視察を実施していただき、現状を知ることができてよかった。今後も教育に関わる施設の視察をお願いしたい。
- ・学校教育法が改正された際に、子どもたちに付けさせたい3つの力が示された。そのことについて島原特別支援学校ではしっかりと学校教育目標に位置付けがあり関心した。
- ・市少年の主張大会の審査委員長の依頼があり受けたが、教育委員がするようになっていくのか。

事務局

- ・明確な決まりはないが、適任なので例年お願いしている。

委員

- ・市民運動会の参加者には、何らかの保険を掛けているのか。

事務局

- ・すべての方について1日スポーツ保険を掛けている。

委員

- ・リレーのアンカータスキは、小学校ではずいぶん前からビブスを使用するようにしている。タスキは走っている間に落ちてきて危険な場合があるので、今後検討の必要があると感じた。
- ・「借り人競争」のお題で「ネクタイをした人」とあり、機転を利かせてタオルをネクタイ代わりにして出場された人がいたが、あまりにも困るようなお題ではない方がよいと感じた。

事務局

- ・次回開催される時には、アンカータスキはビブスに変更するよう検討したい。また、「借り人競争」の内容も検討したい。

委員

- ・スポーツ振興センター災害共済給付は、1年間にどれくらい給付があるのか。
- ・長崎ミュージックフェスマラソンにボランティアでも参加したいと考えている。市民に対し募集をしてもらいたい。

事務局

- ・スポーツ振興センター災害共済給付については、次回報告する。
- ・長崎ミュージックフェスマラソンは、おそらくボランティアの募集があると思うので、その際には市民にお知らせしたい。

教育長

- ・他に意見、質問がないことを確認する。

(3) 各課からの報告

教育長

- ・報告事項がないことを確認する。

日程第3 付議事項

1 議案第12号 幼保小連携推進懇談会設置要綱の制定について

事務局

- ・議案資料により説明する。

委員

- ・文部科学省が進めている幼保小の架け橋プログラムの関連か。

事務局

- ・そのとおりである。

委員

- ・要綱に「架け橋期のカリキュラムの作成に関すること」とあるが、イメージが湧かない。資料として要綱の条文だけを示されただけでは、なかなかイメージが湧かず、判断がつかないので簡単なイメージ図などを付けていただきたい。次回定例会の際に再度審議してもよいのではないか。

事務局

- ・法律で規定されているもの等ではないため、制定を特に急ぐものではないが、制定後のスケジュールとして、1月に連携推進懇談会を開催し、2月に校長と施設長へ説明する予定である。

委員

- ・5歳児健診の際に、子ども支援課の他に学校教育課職員もいた。この案件に関連するの

か。

事務局

- ・直接的に関連はしない。5歳児健診の際の面談時に学校教育課の指導主事に参加してもらいたいとの要請を子ども支援課から受けたため、今年度試行的に参加したものである。

委員

- ・学校、保育所、幼稚園等の職員に負担がかからないようにしてもらいたい。要綱制定自体は賛成であるが、もう少し分かりやすい資料を示していただきたい。

教育長

- ・この案件のみならず、分かりやすい資料の提示を心掛けたい。

委員

- ・急がないということなので、ゆっくり審議してもよいのではないか。

教育長

- ・今回で承認するか、次回までの継続審査とするか。事務局としてどちらがよいか。

事務局

- ・今回承認をいただけると、先ほど示したスケジュールで事務を進めることができるが、継続審査となった場合には令和8年度から事務を進める形となるものと考えられる。

教育長

- ・次回定例会で承認していただき、１２月１日施行も可能ではないか。

事務局

- ・１２月１日施行も可能である。

教育長

- ・次回分かりやすい資料を提示することとし、継続審査とすることを確認する。

日程第４ その他

- １ 次回、雲仙市教育委員会定例会の招集日程について、令和７年１１月２７日（木）午後２時００分から開催することを確認する。
- ２ 雲仙市教育委員会臨時会について、１２月２日（火）午前９時１０分から開催することを確認する。

教育長

- ・他に意見、質問、報告等がないことを確認し、令和７年度１０月（第７回）雲仙市教育委員会定例会の閉会を宣言する。